地域コミュニケーション紙　55便　2013年11月10日　13,000部発行

しお風

「しお風」は、住民が主役の『共育のまちづくり』を進めることが夢。
住民一人ひとりの想いを大切にしながら、それぞれが自分のできることで協力し、つながっていく町へ。
住民の輝きが町の魅力、にぎわいを促すまちづくり活動を13年続けています。

SEISA GROUP
星槎中学高等学校
星槎国際高等学校
星槎学園　湘南校
中等部・高等部
中学高校学校見学随時
二宮町二宮1352-4
TEL0463（71）0991
星槎大学 教育・環境・国際関係 教員免許取得
特別支援教育について専門的に学べます!!
http://www.seisa.ac.jp

発行　まちづくり工房「しお風」
責任者　神保智子　☎090-3142-9358
ホームページ　http://www.scn-net.ne.jp/~shiokaze
メールアドレス　shiokaze@mj.scn-net.ne.jp

やったね！二宮町商工会青年部。ふれあい広場「こども職業体験」でまちなかに賑わいを創出。

湘南地域の小さな町二宮。いつも長閑な町。二宮駅周辺も静かなたたずまい。そんな町に9月23日は行列や子どもたちの笑顔や歓声があふれました。

これは二宮町商工会青年部が主催するふれあい広場「こども職業体験」が、ラディアン（二宮町生涯学習センター）エリア、二宮小学校グラウンド・駅前町民会館での駅前エリア、町民センターエリアの三つのエリアで30種近い様々な業種の職業体験が実施されたからです。

北口通りが歩行者天国！子どもも大人も繰り出した。

★人通りの多さに驚きの北口通り

駅改札口前は駅員の職業体験を希望する親子が長蛇の列。駅前ロータリーに降り立つと「今日は北口通り人がいっぱい！どうしたの？」と声をもらしている人に次々に会いました。

北口通りは歩行者天国になり、たくさんの人、人力車、馬がいきかっていました。人力車に乗った子どもたちは満面の笑顔。そして、こんなに多くの子ども連れを二宮のまちなかに集められるのかと思うほどベビーカーの行進。ワークショップ、出店などを楽しみながら、多くの子ども連れが歩いていました。

★子どもたちの笑顔で町が輝いた一日

幼児から小学生の子どもたちが消防、警察、モデル、木工、ヨガ、マッサージ、カフェなど様々な職業を体験したり、乗馬や動物とふれあったり、リトミック、チアダンス、サッカーなども楽しんでいました。

子どもたちは、次に何を体験しようかとワクワク、ドキドキ。自然とこぼれる子どもたちの笑顔に傍にいる大人もうれしそうでした。

体験した子どもはもちろん、子育て世代の人たち、この催しを見ていた大人も高齢者も二宮に住んでいて良かったと実感したのではないでしょうか。

そして、町も活気や喜びに満ちて輝きを増していたように感じられました。

イベントの詳細な様子は、ブログ「湘南♡風と星物語」の「やったね。二宮町商工会青年部」の「続きを見る」をご覧ください。

http://kazehoshi.hama1.jp/e1046122.html

★商工会青年部五つのやったね！

今まで実施してきた内容を一新することは難しい。「ふれあい広場」は昨年から子ども達に職業体験を通して将来への夢を育み、青年部部員の職業も活かして仕事の面白さを楽しく学んでもらう企画に変更しました。

アイデアをきちんとした企画にまとめ、実現させるには関係各所や協力者への調整も並大抵なことではなかったと思います。

子ども達の笑顔にたくさん出会えるようにと昨年の反省を活かし、今年は体験の種類もエリアも大幅に広げ、成功させました。

このことは、住民が主役の共育のまちづくりへの可能性を感じます。青年部の次の五つの素晴らしさにエールを送りたいと思います。

① 職業体験を極上の楽しいイベントにした企画力
② 北口通りを歩行者天国にしたチャレンジ精神と実践力
③ 子ども達に様々な体験学習機会を作った地域教育力
④ 様々な団体や協力者をまきこんだ共感力
⑤ 希望や夢を与える住民のまちづくり力

住民力の結集で定住促進の起爆剤になるイベントに

今年の実行委員長の「湘南フォト・スズキ」の鈴木一成さんは、「まだ小さな一歩を踏み出したばかり。みなさんの英知をお借りしてさらに充実させたい」と語っていました。

商業者との連携や北口通り歩行者天国の周知など課題はあったと思います。さらに様々な団体や地域活動者が関わり、住民力が結集することで、子どもや子育て世代が二宮を愛し、住み続けたい、住みたいと思うイベントにすることを願います。

定住促進の起爆剤になるイベントに成長するように、「しお風」も協力したい。今回は、その魅力を伝えることから始めてみました。

まちなか❤遊学文化イベント「二宮の魅力発見！未来に伝えたい写真展」
湘南みかん風のまち散歩『東大二宮果樹園跡地と生業の魅力』

walkwalk マップ vol.5「湘南みかん風のまち散歩～東大二宮果樹園跡地周辺」を使ってまちなかのお店などの15箇所の壁に貼っている写真パネルや街並みを楽しみながら町歩きをしましょう。

11月23日(土)～12月15日(土)

主催・問合せ　まちづくり工房「しお風」神保智子
☎090-3142-9358 shiokaze@mj.scn-net.ne.jp

共催　神奈川県・湘南邸園文化祭連絡協議会・相模湾アカデミー連絡会

奇跡の梨 その一

美味しかった！
東大二宮果樹園跡地の梨。

東大二宮果樹園跡地にたわわに実っていた梨

東大二宮果樹園の閉園から十年。手入れもされず、草ぼうぼうの中でもたわわに実った梨。その梨が美味しいなんて、まさに「無農薬・無肥料で育った奇跡の梨」。

七月二十七日に東大二宮果樹園跡地の草刈りボランティアに参加。私は落ちていた梨をそっと持ち帰りました。以前に中里の人が「ニ、三年前草刈りした時に梨を食べたら、実は小さかったけれど美味しかった」という話を伺い、有機農業者にその話をすると「無農薬・無肥料で育った梨だから美味しいはずだよ」と言われたことを思い出したからです。

食べてみると、甘みも強くみずみずしく、とても美味しかった。手入れがされていないから、梨園活用は無理と話していた町職員。

絶対不可能と言われたリンゴの無農薬・無肥料栽培を成功させた「奇跡のリンゴ」の木村秋則さんの著書にも「身近にナシという草ぼうぼうのお手本があったのです」と書かれていました。草刈りをしないことで外気温に左右されず土の温度を適温に保つ効果があるそうです。

二宮にとって梨はとても縁が深いので、その話を次回に。

walk walk（ワクワク）地域探検ツアー　9:30～15:00（JR 東海道線　二宮駅北口ロータリー集合）

第１回 11 月 24 日(日)　**「湘南の残したい資産、湘南みかんのある暮らし」**

東京大学二宮果樹園跡地周辺、遺跡、庭園、みかん山などを見て回り、地元の人たちとふれあいながら、湘南みかんの魅力や由来を発見する「体験型」ツアー。

第２回 12 月７日(土)　**「湘南の残したい資産、生活文化や季節を感じる風景」**

紅葉の美しい吾妻山、自然風紅葉庭園、海岸地域の自然や吉田五十八が設計した旧山川邸などを巡り、地元の人たちとふれあいながら、二宮の生活文化や季節の魅力を発見する「体験型」ツアー。

参加費　各 2,500 円　※第1回ランチ、ワイン、マップ・ガイドブック代等
第2回特製弁当(瀬の海鯖の棒寿司又は秋の彩り弁当から選択)、マップ・ガイドブック代等含む。

主催・問合せ　まちづくり工房「しお風」神保智子
☎090-3142-9358
共催　神奈川県、湘南邸園文化祭連絡協議会、
相模湾アカデミー連絡会

やじうま議会ウォッチング

議会で公共責任の在り方を検討しなくてよいの?

町行政、議会は公共をどう捉え、その責任の所在をどのように考えているのだろうか。町行政、議会も公共について当事者責任はあると思います。

この観点から 9 月議会の決算総括質疑と 10 月の全員協議会で気になることがありました。

★アイデアの垂れ流しから政策検討の場へ

・ビジョンなく、北口通り商店街を韓国料理街？

決算総括の町長答弁で、商店街活性化のビジョンがないことが明らかになりました。また、北口通り商店街の景観形成事業として行っている街路灯のハンギングバスケットにも消極的な評価。今流行っているから韓国料理街にするのもよいかもなどというアイデアも出てきました。もちろん斬新な商店街活性化策を期待する町長独特の冗談だと思いますが、厳しい財政状況の中ではもっと真剣に議論してほしい。

商店街の活性化も誰のために実施するのか考えれば、自ずと町長が勝手にアイデアを出すこと、町行政主導の実施は問題があることがわかると思います。

・公共施設に民間参入を政策に

財政が逼迫し公共施設の維持管理も難しい中で、小児病院跡地の整備などは公共施設の中への民間参入も町長答弁にはありました。町全体のビジョンから誰のための整備かを考えて、民間の利益をその施設の維持に還元し、さらには地域活性化につなげる新しい手法を検討して、政策にしてほしい。

★当事者責任を持って課題解決への道筋を

・台風海難事故から災害への危機管理体制づくりへ

10 月 17 日に小学生二人が海に呑まれた梅沢海岸の事故は痛ましい限りです。その後海岸に降りることができる箇所を調べたら 26 箇所もあったそうです。このことから町の危険個所を再点検し、再度地域防災体制、防災教育の在り方、そして災害時の危機管理体制をつくる機会と捉えて、実践からの検討をしてほしい。詳しくはしお風つうしんブログの議会ウォッチングをご覧ください。
http://shiokaze.hama1.jp/c2758.html

ほっ❤情報

まちなかで見かけたほっとする活動や素敵な活動を紹介します。

町民の自主的な活動で二宮の魅力アップに貢献

★アクティブクラブが落書き消し

まだ日差しが強く、残暑が厳しい九月十二日ひたすら落書き消しにいそしむアクティブクラブの皆さん。第二の人生を愛する町が魅力的になるように活発に行動していらっしゃいます。

消した跡が白く浮き上がって目立たないように、メンバーが特別の溶剤も作っています。その溶剤で消し、周りも水洗いする周到さです。

★史遊会が「天神谷戸遺跡」について にのみや町民大学講座を企画

二宮町生涯学習課が開催した「町民大学歴史講座Ⅱ」の講座終了生有志が二〇一〇年に作ったサークルが史遊会。ラディアン(二宮町生涯学習センター)裏の天神谷戸遺跡についての講演を行いました。

天神谷戸遺跡は、古墳時代中期の五世紀末から平安時代中期の九世紀末の竪穴建物跡が出土。その立地や自然状況、出土品に基づいた生活ぶり、時代考察などについて面白く説明。受講者は熱心に聞き入りながらも笑い声が絶えませんでした。

★「二宮の洞窟陣地」が日本自費出版文化賞に入選

「戦時下の二宮を記録する会」が発行した『二宮の洞窟陣地』が第16回日本自費出版文化賞の地域文化部門で入選する快挙を遂げました。

この本は二〇〇六年十一月から三年半かけて五十三回に及ぶ地道な調査の結果、洞窟陣地九十三か所の全容を明らかにしています。洞窟陣地の歴史的文化遺産を埋もれさすことなく、次世代につなぐ平和への想いを結晶させた素晴らしい本です。

10 月 30 日に実施された受賞を記念する「二宮の洞窟陣地」映像（パワーポイント）映写会

ドキュメンタリー映画「モンサントの不自然な食べもの」

経済のグローバル化にゆれる食の安全と不自然な食べもの=遺伝子組み換え作物

12 月 1 日(日)　①開場 10:00 上映 10:30　②　開場 13:30 上映 14:00

入場料 990 円(小学生以下無料)

主催　よい映画をみる会　ヤマダノリコ☎080-3094-7377

協力　カフェぷらっと、キッチンライフ料理教室ナビ、ダイニングカフェNINO、ちえのわハウス、手打ちそばくりはら、ビーンズマートオイコス、無添加パン屋むーにゃん、桃の家、湘南生活クラブ生協コモンズなかぐん

一色小学校創立 50 周年に向けて「なかよし観賞会」開催!

十月二十六日（土）一色小学校体育館でＰＴＡ主催の音楽観賞会が開催されました。

出演は二宮高校軽音楽部で、名探偵コナンになぞらえて音楽の秘密やつながりを探る催し。小学生はリズムに合わせて時には笑い声をあげて楽しんでいました。

一色小ダンス部も AKB の唄に合わせて

詳しくはブログ「湘南♡風と星物語」をご覧ください。
http://kazehoshi.hama1.jp/e1060225.html

11 月 20 日　walkwalk マップ vol. 5「湘南みかん風のまち散歩～東大二宮果樹園跡地周辺」を発行

二宮駅周辺から東大二宮果樹園跡地周辺までの町歩きマップを作りました。

二宮の魅力発見!未来に伝えたい写真展「湘南みかん風のまち散歩～東大二宮果樹園跡地と生業の魅力」の 15 か所の会場も案内しています。まちなか❤ほっとスポットや写真展会場等のお店、図書館、町民活動サポートセンター、ＡＳＡ二宮にて 11 月 20 日から配布します。

ぜひ、このマップを使って町歩きをしてください。二宮の魅力を「湘南みかん風」の名前にちなんで、道標にみかん色のリボンを付ける予定です。

しお風 shiokaze のつぶやき

★まちなか❤ほっとスポットで写真展実施

十一月二十三日から写真展「湘南みかん風のまち散歩～東大二宮果樹園跡地と生業の魅力」の一環として東大二宮果樹園跡地の魅力についての写真パネルを展示します。野草等の寄せ植えの置かれている中でゆったりとご覧ください。

観光まちづくりプラン「住民力が結集する東大二宮果樹園跡地の再生を核とする『まちなか❤遊学文化』が息づくふれ愛観光」も置いてあります。こちらもぜひご覧ください。

まちなか❤ほっとスポット

★前回「しお風」に反響

前回からカラー印刷にしたこともあってか、ご意見が多数寄せられました。ありがとうございます。

東大果樹園跡地の再生や緊縮財政についてのご意見もいただきました。予算編成にも絡めてもっと調べてから、次回掲載したいと思います。

★神奈川新聞社「第26回神奈川地域社会事業賞」受賞

まちづくり工房「しお風」も含め県内で４団体が選定されました。

「しお風さん」イラスト
作成　矢戸優人